

ガイド

現存天守12城一覧

これからも松本城だけでなく日本全国の城について関心を広く持つように致しましょう。

1. 天守の高さ比べ一覧表 (石垣天端から最上階の屋根の本棟まで)

NO	天守名	高さ	NO	天守名	高さ
1	姫路城天守	約31.5m	7	宇和島城	約15.7m
2	松本城	約25.0m	8	彦根城	約15.5m
3	松江城	約22.4m	9	丸亀城	約14.5m
4	伊予松山城	約20.0m	10	弘前城	約14.4m
5	高知城	約18.6m	11	丸岡城	約12.5m
6	犬山城	約18.0m	12	備中松山城	約11.0m

※地面からの高さでないので注意 (天守のすべて② 学研37pより引用)

2. 現存12天守創建年表

城名	建築者	創建年	形式	構成	重階	備考
松本城(3棟)	石川康長	1594	層塔型	連結	5重6階	現存
月見櫓等2棟	松平直政	1633頃		複合		現存
宇和島城(初代)	藤堂高虎	1601	望楼型	複合式	3重3階	取壊
宇和島城(二代)	伊達宗利	1665	層塔型	独立式	3重3階	現存
犬山城	小笠原吉次	1601	望楼型	複合式	3重4階 地下2階	現存
高知城(初代)	山内一豊	1601	望楼型	独立式	4重6階	焼失 1727
高知城(再建)		1749	望楼型	独立式	4重6階	現存
伊予松山城(初代)	加藤嘉明	1602	望楼型か	連立式か	5重階数不明	改造
伊予松山城(改造)	松平定行	1642			3重に改造	焼失 1784
伊予松山城(二代)	松平勝善	1853	層塔型	連立式	3重3階 地下1階	現存

備中松山城（初代）	小堀遠州	1605	不明	不明	不明	
備中松山城（改築）	水谷勝宗	1683	層塔型	複合式	2重2階	現存
彦根城	井伊直継	1606	望楼型	複合式	3重3階	現存
姫路城	池田輝政	1609	望楼型	連立式	5重6階 地下1階	現存
弘前城（初代）	津軽信枚	1610	望楼型	独立式か	5重6階か	焼失 1627
弘前城（改修）	津軽寧親	1810	層塔型	元複合式	3重3階	現存
松江城	堀尾吉春	1611	望楼型	複合式	4重5階 地下1階	現存
丸岡城	本多成重	1613	望楼型	独立式	2重3階	現存
丸亀城	京極高知	1660	層塔型	元複合式	3重3階	現存

参考文献 「天守のすべて① 学研」と「日本の名城 全国城郭管理者協議会篇」

3 近世城郭発達史 「松本城天守の位置づけ」 完全性の面で松本城天守3棟は日本最古

